

# 図書館だより

2017年1月号  
瀬木学園図書館



新しい年が始まりました。皆さんは今年のご目標を立てましたか？たくさんの方に本に触れる年にしてください。

## 試験期間中の分館

☆午前中カウンター不在☆

(p.cの貸出・返却12:30~16:30)

☆16:30閉館☆

(本館は18:00まで開館しています)

## 多読賞

4/1~1/24までに本を70冊以上借りた学生に多読書を贈ります。掲示、キャンパスビジョン(メール)でお知らせします。お楽しみに！！

冬休み前に借りた長期貸出の本は返却日が1/17(火)です。返却忘れのないように気をつけてください。

## 本の虫から一言

今年度最後の図書館だよりです。大学4年生、短大2年生とはお別れです。学生生活はどうでしたか？学業や行事、アルバイトなど忙しかったでしょうか？充実した時間を過ごせたと感じているなら図書館員も嬉しいです。これから社会に出るみなさんに、次の言葉を贈ります。素敵な本から抜粋しました。

### ★「暗記力」をどんどん磨け

→「暗記には意味がありません」そんなことを主張する人は、知識や技術の習得ということがわかっていない。知識の蓄積のその先にしか、応用力や独創的発想は生まれないのだ。仕事でも同じことなのだ。 — 『20代からの働き方と覚悟』川北義則著 KKロングセラーズ

### ★「働く」こととは「人の役に立つ」こと

→いろんな人との関わり合いの中で、人は働くことができます。その人たちに感謝をして、何とか役に立とうと考え、行動することこそ私は「働く」意味なのではないかと思えます。 —

『社会人になるということ』山藤賢著 幻冬舎

### ★未知とは、変化する可能性のこと。変化していく自分を待望してほしい。

→未知に対して挑んだ結果が失敗に終わり、大きな痛手を食らったとしても、一度の失敗で人生の全てを失うわけではありません。変化するという可能性に、思い切って手を伸ばしてみてください。 —

『働く。』日野原重明著 富山房インターナショナル